



ノスタルジーだけでは
語るこのできない街、
ようこそ、ここがリアル四日市



Photo : Masumi Kai / Text : Kobayashi Kyohei

ざわざわと賑わう繁華街の大通りを1歩、また1歩と曲がる。
するとそこにはまったく別の、まるで時間が止まったかのようなディープな世界が存在する。
昭和の匂いの染みついた裏路地に迷い込むほどに出会う不思議な景色に、魅力を感じずにはいられない。
そんな知られることの少ない場所でも当然、世代交代が繰り返されている。
その中から価値ある「路地裏の名店」を厳選して紹介する。



その味に魅了される路地裏の名物飲み屋

数多の名店がひしめく四日市駅前で焼鳥といえど、と聞くとここ『秀』の名を挙げる人は少なくない。人情味ある大将の技の光る串のひとつひとつが繊細な味の絶品揃いで、注文するとお通しのざく切りキャベツの上に絶妙なタイミングで焼き上げてくれる。素人目にも新鮮とわかる刺身は一度味わっていただきたい逸品。



炭焼串庵
秀 -SHU-
しゅう
☛ 四日市市諏訪栄町14-6
☎ 059-353-2848
🕒 18:00~0:00
📅 日・第三月曜定休



狭い路地にひしめく飲食店街のさらに奥。
古今の食通に愛されし焼き鳥の名店



裏路地ニューカマーの鉄板酒場

ひときわ目立つ白い行燈に引き寄せられるかのように店内に入ると、新しく洒落た店ではあるが、どこか古くからの裏路地とマッチした落ち着く雰囲気がある。お好み焼きや焼きそばなどの鉄板料理をはじめ、朝晩き地鶏ももたたきなどの新鮮食材も楽しめ、2Fには大人数でも楽しめそうな宴会スペースもある。



鉄板酒場
だなぞ
☛ 四日市市諏訪栄町17-9
☎ 059-355-0373
🕒 18:00~翌3:00 (OS/翌2:00)
📅 月曜定休



商店街の人情味ある裏路地では、
香ばしい匂いと笑い声が聞こえてくる





繁華街から少し外れたディープな場所で、
ディープな味を喰らう



名店が軒並み連ねるその一角に
新進気鋭の串カツ酒場が姿を現す



路地裏で見つけた、ニッポンのソウルフード

店内に立て掛けられたウッドベースをはじめ、往年のオールディーズ音楽のヒーロー達のポスターが並ぶユニークなおでん屋。日毎に継ぎ足され続けてきた出汁の染みたおでん種の数々はどこか懐かしくもあり、新しい、そして旨い。この街で酒を知る人間を虜にし、今日も夜な夜なにぎわいをみせていることだろう。



店内のにぎわいからは
想像もつなかない閑静な裏路地



今夜も“くがに色”の串カツが輝く

名店が並ぶこの通りに、きらりと黄金色に光る看板が目に入る。筆で書かれた『くがに家』の文字がアットホームな空気を感じさせる。この店の特徴は沖縄のしま言葉で「くがに＝黄金」という程の輝いた「串カツ」。さらに 1 本 90 円からというから良心的。串カツ以外にも、新鮮なお刺身や島らっきょうなど単品メニューも豊富に揃い、カウンター他にテーブル席もあるので、仲間とゆっくり飲みたいときにも最適だ。



串カツ酒場 くがに家

📍 四日市市諏訪栄町 9-7
☎ 059-353-1522
🕒 16:30～0:00
🍷 随 不定休 ※予約不可



黄金色に光る看板が目を引く
アットホームな佇まい



寿伍六`

すころく

📍 四日市市西浦1-4-15
☎ 059-353-7700
🕒 18:00～翌2:00
🍷 日曜定休